

サービス・システム名称	大分類(いずれかを選択)
インターネットを活用した地域医療連携システム	ライフ ビジネス
小分類(記入要領に従い、最大で5つまで選択可)	
安心・安全 医療 食 教育 文化 コミュニティ 見守り・介護 就労・労働 人材育成 電子認証・決済 コンテンツ制作・流通 防災・災害対策 地理的情報格差解消 アクセシビリティ セキュリティ対策 交通・物流 業務効率化 生産性向上 ポータルサービス 行政サービス その他()	
u-Japanの理念(複数選択可)	ユビキタス ユニバーサル ユーザ ユニーク
地域活性化への貢献、地球温暖化問題への対応(複数選択可)	地域活性化 温暖化問題への対応
企業または団体名	
株式会社エスイーシー 医療システム事業部	
サービス・システムの概要	
<p>参加施設間を結ぶインターネット回線で診療情報を共有し、地域医療連携システムを利用することにより複数の医療施設間の医療連携を緊密に行うことが出来ます。又、患者への情報開示のツールになります。</p> <p>道南地域医療連携協議会「道南 MEDIKA」にて平成 20 年 4 月より運用開始 (参考 URL = http://www.mykarte.org/xoops/)</p>	
サービス・システムの狙い(利用想定層、開発・提供のきっかけ)	
医療機関の機能分化が明確になってきている現在、地域の限られた医療環境の中でより良い医療を提供することを目的とする。また、地域完結型の医療を構築し、患者の満足度向上を図る。	
サービス・システムの特徴・特記事項	
インターネットを利用しながら、連携サーバにデータ保持しない、安価で安全な地域医療連携システムです。自施設の患者番号で操作が出来ます。(地域で患者番号をリンクします) 患者の地域内の受診歴(診療内容)が双方向で把握できます。	
利活用の状況	
<p>提供地域 北海道道南地域(今後、全国展開を予定)</p> <p>導入主体 地方の地域医療連携協議会、又は連携している医療機関のグループ</p> <p>提供開始年月日 2008 年 4 月 (開発年月日) 2007 年 4 月</p>	
定量的導入効果	
<p>・道南地域の2病院(急性期病院、回復期病院)で一年間の試行運用実績は8施設、438人(36.5人/月)。 ・投薬、検査、画像撮影の重複防止による医療費削減につながります。重複する処方・検査・画像を最小に見積もっても、患者1人の転入院1回につき3,610円の医療費削減効果が見込まれます。【試算】 (削減効果見通しの内訳)</p>	
<p>連携病院への転入院時の連携元病院の検査結果・画像の参照 生化学検査(8~9項目、111点)、胸部レントゲン(150点)、 連携元病院での退院時処方内容の伝達による処方の重複の削減 処方の重複(3日~7日分、約1000円)</p>	<p>回復期病院での1年間の試行実績人数(紹介患者36人/月)に基づく試算でも、年間約160万円の削減効果。 今後、連携人数が増えれば、さらなる医療費削減効果の拡大も見込めます。</p>
定性的導入効果	
<p>・医療連携ネットワークシステムに参加している施設の診療情報を共有できるため、一貫した医療が可能。 ・診療情報が開示されるため、納得できる医療につながります。</p>	
導入に当たって克服した課題(苦労をした点・工夫)	
<p>・広範囲にわたる技術の習得(J2EE, Security, DICOM, HIS 全般) ・サーバにデータを保有しない(分散したデータを扱う)仕様の実現。および、実用に耐えうる応答時間の実現。 ・異なる医療サービス提供者(急性期、回復期、慢性期、終末期、プライマリケア)間のニーズを調整すること。</p>	
現状の課題、今後の展開など	
<p>・電子カルテ等を持たないクリニックからも情報を伝達できるような機能の追加・向上、および地域連携クリティカルパスの組み込みを計画しています。 ・オーダ・電子カルテメーカーとの連携、および調剤薬局、介護施設、検査センターとの連携強化を図ります。</p>	
過去の表彰歴および表彰に関する報道等	
特にありません	
本件の問合せ先	<p>部署:株式会社エスイーシー 医療システム事業部 担当者:伊藤 龍史 ryujii@it.secnet.co.jp 電話番号:0138-23-6596</p>

インターネットを活用した地域医療連携ネットワークシステム

(株式会社エスイーシー 医療システム事業部)

- 1) 医療連携ネットワークに参加している施設の診療情報を共有できるため、一貫した医療が可能となります。
- 2) 重複した薬の処方、検査、写真撮影を防ぐことが出来、医療の効率の改善・医療費の削減にもつながります。
- 3) 診療情報が開示されるため、納得できる医療につながります。(地域の患者番号で情報が一元管理されます)

